

施政方針にみる 新年度の主要施策と 予算のあらまし



定させる「減災」への取り組みと危機意識の高揚が重要です。さらに、今日では自然災害だけでなく、新型コロナウイルスによる感染症、子どもの安全確保、消費生活の安全・安心対策など、日常生活における安全・安心に対する市民の関心が一段と高まっています。

市民の防災意識の高揚については、住民の皆様や自主防災組織、消防団との連携・協力による地域での防災訓練や、地域ごとに行っていたいたっているコミュニティ防災訓練を実施するほか、本年度は、津波・高潮対策として、地域住民参加型の避難訓練や公共施設等への標高表示板の設置、津波ハザードマップの作成など、防災意識の啓発と防災行動力の向上を図ります。

また、地震対策として、住宅の耐震化が有効であることから、引き続き住宅耐震改修への助成や簡易耐震診断推進事業を実施します。

消防・救助体制の充実・強化については、大型化学消防ポンプ自動車や消防資機材搬送車、第10分団の消防ポンプ自動車の更新、消火栓の増設などのほか、消防救急無線デジタル化に向けて基本設計を実施します。

また、救急体制については、気管挿管や薬剤投与などに対応できる救急救命士を養成するとともに、高規格救急自動車に積載しているAEDを更新し、救急現場における迅速な救命処置への対応を図ります。なお、AED整備事業として、小・中学校の屋内運動場及び地区体育館などにも、それぞれAEDを設置します。

次に、交通安全対策については、市内一円の防護柵やカーブミラーなど交通安全施設の整備を効果的に進めるほか、関係機関の協力を得ながら、あらゆる機会を通じて、交通マナ



1 遵守への呼びかけ運動などの交通安全運動や交通事故防止運動を推進します。

防犯対策については、LEDによる公共灯の設置を行うとともに、特に、子どもたちの安全確保のため、小学校新1年生に防犯ブザーを配布するほか、スクールガードリーダーの配置や携帯メールによる保護者への不審者情報の提供を行います。

消費者対策として、消費生活センターを核として、消費者の安全と利益を守るため、消費生活相談員の配置や啓発講演会を開催するなど、相談活動や啓発活動を推進します。また、消費者協会と連携しながら、消費者学習活動やリサイクル運動など、消費生活向上につながる活動を積極的に支援します。

「環境進化都市・赤穂」の実現に向け、市民・事業者・行政が一体となつて、それぞれの立場で役割を分担して、持続可能な環境づくりにより自主的・積極的に取り組むことが必要です。

生活環境づくりについては、赤穂市環境基本計画に基づき、大気や水質環境、使用農薬に関する環境調査を実施するほか、環境への負荷を減らし、良好な環境を維持していくために、積極的な情報提供や啓発活動に努めます。

また、事業所に対する環境パートナーシップ登録制度の普及啓発や「赤穂こどもエコクラ

第2の柱 自然と共生する 住みよい まちづくり

自然と共生する まちの形成

「環境進化都市・赤穂」の実現に向け、市民・事業者・行政が一体となつて、それぞれの立場で役割を分担して、持続可能な環境づくりにより自主的・積極的に取り組むことが必要です。

生活環境の整備については、公共下水道整備として有年地区などにおける土地区画整理地内の雨水ポンプ場を含む雨水渠整備や管渠整備などを行うほか、下水管理センター及び中継ポンプ場の老朽化に伴う設備更新などを実施します。

なお、平成24年度末には、生活排水整備面積は1,559.9ha、人口普及率は99.5%となる見込みです。

地球温暖化対策については、引き続き住宅用太陽光発電システムを設置する方に対して、費用の一部を助成するほか、庁用車へのハイブリッド車の導入も進めま

安全・安心に生活できるまち

★印＝新規(拡充)事業 (1万円未満四捨五入)

おもいやりに満ちた福祉社会を築く

- ①みんなで支え合う地域福祉を進める
 - ・地域総合支援システム推進事業 ……165万円
 - ・民間福祉活動活性化促進事業 ……374万円
 - ★要介護者台帳整備事業 ……400万円
 - ・福祉のまちづくり推進事業 ……1,560万円
- ②子育てしやすい環境をつくる
 - ・子育て支援事業 ……5,891万円
 - ▷アフタースクール子ども育成事業(2,967万円)▷アフタースクール整備事業(150万円)▷キンダースクール子ども育成事業(81万円)▷保育所子育て支援機能充実事業(74万円)▷幼児2人同乗用自転車購入助成事業(150万円)▷子育て情報携帯システム事業(51万円)▷ファミリーサポートセンター事業(180万円)▷要保護児童対策地域協議会推進事業(159万円)▷子育て家庭ショートステイ事業外(20万円)▷絵本文庫整備事業(12万円)▷児童虐待防止啓発事業(97万円)▷出産費助成事業(1,950万円)
 - ・子ども手当 ……1億4,960万円
 - ★児童手当 ……7億1,430万円
 - ・子育てバリアフリー化事業 ……91万円
 - ・母親クラブ育成事業 ……105万円
 - ・母子家庭就業支援事業 ……183万円
 - ・児童遊園地整備事業 ……150万円
 - ・保育所運営費(事業経費) ……5,748万円
 - ▷延長保育事業＝午後7時まで(赤穂・塩屋・尾崎保育所) 午後6時まで(御崎・坂越・有年保育所)
 - ▷乳児保育事業＝全保育所▷保育所一時預かり事業＝御崎・坂越・有年保育所
 - ・保育所整備事業★施設整備外 ……925万円
 - ・多子世帯保育料軽減事業 ……61万円
 - ・児童館整備事業 ……14万円
 - ★赤穂東中学校区児童館建設事業 ……[再掲500万円]
- ③障がい者が自立しやすい環境をつくる
 - ・自立支援給付 ……6億1,970万円
 - ▷介護給付等支給事業(6億400万円)▷自立支援医療費支給事業(680万円)▷障害者(児)補装具給付事業(890万円)
 - ・障害者地域生活支援事業 ……5,182万円
 - ・障害者(児)福祉推進事業 ……1,523万円
 - ▷経済援護事業(1,303万円)▷日常生活援護事業等(220万円)
 - ・心身障害児療育事業 ……1,030万円
 - ▷あしたば園事業(870万円)▷西播磨地域児童デイサービス運営負担金(160万円)
 - ★障がい者福祉システム整備事業 ……120万円
 - ・障害者自立支援施設整備事業 ……100万円
- ④高齢者が安心して暮らせる環境をつくる
 - ・高齢者福祉対策事業 ……1,085万円
 - ・介護支援事業 ……1,944万円
 - ▷ヘルプサービス充実事業(327万円)▷生きがいデイサービス事業(375万円)▷介護サービス利用者負担軽減措置事業外(42万円)★地域介護拠点整備支援事業(特別養護老人ホーム開設準備経費助成・1,200万円)
 - ・高齢者住宅改修助成事業 ……400万円
 - ・ねたきり老人等対策事業 ……51万円
 - ・老人福祉センター利用促進事業 ……83万円

- ・在宅介護支援センター運営委託事業 ……560万円
- ・ひとり暮らし老人等火災警報器購入助成事業 ……18万円
- ・敬老長寿ふれあい事業 ……882万円
- ・高齢者を見守る支えるネットワーク推進事業 ……162万円
- ・介護老人保健施設事業 ……2億7,261万円
- ★介護保険事業
 - 保険給付サービス ……31億9,810万円
 - ▷介護サービス等(28億5,750万円)▷介護予防サービス等(1億2,970万円)▷高額介護サービス(6,710万円)▷特定入所者介護サービス等(1億4,380万円)
 - 地域支援事業 ……5,575万円
 - ▷介護予防事業(812万円)▷包括的支援事業(3,255万円)▷任意事業(1,508万円)
 - サービス事業 ……1,339万円
 - 保険料 第1号被保険者(65歳以上)の保険料の基準額(現行)月額3,300円→(改定)月額4,350円(31.8%増)
- ⑤社会保障制度を適切に運営する
 - ・セーフティネット支援対策事業 ……590万円
 - ・福祉医療費等助成制度の充実 ……4億3,639万円
 - ▷母子家庭等医療費(2,061万円)▷乳幼児等医療費(2億4,987万円)▷老人医療費(1,618万円)▷重度障害者医療費(5,890万円)▷高齢重度障害者医療費(9,083万円)
 - ・自立支援等医療費助成事業 ……214万円
- ⑥お互いが尊重し合えるまちをつくる
 - ・人権啓発事業 ……181万円
 - ・隣保館整備事業 ……500万円

保健・医療サービスを充実する

- ①生涯にわたる健康づくりを進める
 - ・健康づくりの推進 ……421万円
 - ★健康増進計画策定事業 ……383万円
 - ・母子保健対策の推進 ……596万円
 - ▷子育て応援隊活動事業(80万円)▷育児健康支援事業(76万円)▷母子訪問指導(42万円)▷乳幼児健診(320万円)▷むし歯予防対策事業(78万円)
 - ・健康診査費等助成事業 ……3,947万円
 - ★妊婦健康診査費補助事業(3,281万円)★産婦健康診査費補助事業(86万円)▷乳児健康診査費補助事業(278万円)▷特定不妊治療費補助事業(302万円)
 - ・予防接種費助成事業 ……4,343万円
 - ▷肺炎球菌予防接種▷子宮頸がん予防接種▷インフルエンザ菌b型(ヒブ)予防接種▷小児肺炎球菌予防接種
 - ・健康増進対策の推進 ……9,161万円
 - ▷健康診査(生活習慣病健診、女性のがん検診、大腸がん検診外・8,922万円)▷歯科健診(歯周病健診・98万円)▷特定保健指導(141万円)
 - ・あこう食育推進事業 ……93万円
 - ★新型インフルエンザ感染防止対策事業 ……[再掲120万円]
 - ・国民健康保険料
 - ▷医療分・後期高齢者支援金分(財政調整基金を活用し、課税限度額、税率等は据え置き)▷介護納付金分(一般会計からの繰入れにより、課税限度額、税率等は据え置き)
- ②安心できる地域医療体制をつくる
 - ・休日急患診療委託料 ……378万円
 - ・西播磨病院群輪番制運営委託事業 ……2,009万円

- ・市民病院整備事業 ……4億1,212万円
- 生活の安全・安心を確保する
 - ①災害に強いまちをつくる
 - ★ひょうご防災ネットシステム運営経費 ……126万円
 - ・コミュニティ防災訓練経費 ……43万円
 - ・防災意識普及啓発事業 ……21万円
 - ・大規模災害対策用消防資材整備事業 ……100万円
 - ・西播磨広域防災備蓄物資整備事業 ……420万円
 - ★西播磨広域防災対策推進協議会防災物資(真空パック毛布外)の備蓄 ……62万円
 - ・住宅耐震改修助成事業 ……45万円
 - ・簡易耐震診断推進事業(30戸) ……90万円
 - ・防災総合訓練経費★津波避難訓練外 ……198万円
 - ★地域防災計画改定事業 ……720万円
 - ★避難所等標高表示板設置事業 ……200万円
 - 指定避難所25箇所(公民館外)
 - ★津波ハザードマップ作成事業 ……320万円
 - 津波浸水区域見直し外
 - ★新型インフルエンザ感染防止対策事業
 - 感染防止用資器材の整備 ……120万円
 - ・治山事業 ……826万円
 - ★県単独補助(塩屋地区外)、市単独(有年橋尾地区外)
 - ・津波・高潮危機管理対策事業 ……4,301万円
 - ・河川改修事業 ……1,050万円
 - ②消防・救急救助体制を充実する
 - ・救急業務高度化推進事業 ……780万円
 - ・AED整備事業 ……317万円
 - AED賃借料(市内公共施設60カ所)
 - ★新設＝35カ所(公民館、小学校、中学校外)
 - ★救助服整備事業 24着 ……100万円
 - ★ジュニア救急教室実施事業 ……270万円
 - ▷応急手当、心肺蘇生法等の知識・技術習得
 - ▷対象＝小学3・6年生及び中学2年生
 - ★高度救命資器材整備事業 ……220万円
 - AED更新整備(高規格救急車用)2基
 - ★緊急消防援助隊個人装備整備事業 ……120万円
 - 救助隊活動用装備品整備
 - ★パソコン整備事業 ……70万円
 - ★災害対策支援費 ……100万円
 - 被災地支援派遣旅費外
 - ・消防施設整備事業 ……1億4,279万円
 - ▷大型化学消防ポンプ自動車▷消防資機材搬送車(本署)▷消防ポンプ自動車(第10分団)★消防救急無線デジタル化事業▷消火栓設置外
 - ③交通安全・防犯意識を高める
 - ・暴力団対策事業補助金 ……130万円
 - ★暴力団と関係を断つ会助成
 - ★暴力団排除条例の制定
 - ・地域サポート安全対策事業 ……133万円
 - ・自主防犯活動推進事業 ……46万円
 - ・交通安全施設等整備事業 ……1,000万円
 - ・公共灯整備事業 ……280万円
 - ④消費生活の安全を守る
 - ・消費者行政活性化事業 ……398万円
 - ・リサイクル運動推進事業 ……[再掲48万円]

りますが、7対1看護体制の早期実現に向け、職員定数を70人増として採用活動を活性化するとともに、昨年から着手した「第一期構想」の見直しを推進し、診療体制の充実と安定した病院経営を基本に、「医師にも患者様にも選ばれる病院づくり」に取り組みます。

また、介護老人保健施設については、介護報酬がプラス1.2%に改定され、機能に応じた報酬体系への見直しが行われています。

今後とも、市民病院との連携を強化するとともに、医療・福祉・介護の一体化を進めることにより、健全経営に向け取り組みます。

生活の安全・安心の確保

台風や集中豪雨、地震・津波などの自然災害や火災などから市民の生活を守るためには、被害の拡大を抑え、被災した社会を早期に安